



平成29年1月26日

一般国道40号 音威子府村 音中トンネル掘削工事で発生した死亡事故について（第2報）

1月25日（水）20時50分頃、一般国道40号音威子府村音中トンネル掘削工事で発生した死亡事故についての続報です。

【音中トンネル掘削工事】

トンネル延長：L=4,686m（掘削済み延長 L=約3,375m）

掘削工法：NATM工法（トンネル両側から掘削）

事故の状況：中川町側入口から約2km地点（地質：玄武岩）で、掘削機械のゴンドラに乗車し発破のための火薬を装てんしようとしたところ、掘削面が崩落。作業員1名がゴンドラごと崩落した岩塊の下敷きとなり被災

事故の原因：現在、調査中（労働基準監督署、警察、開発局職員にて現場確認中）

※NATM工法：掘削した部分を素早く吹付コンクリートで固め、長い棒鋼を岩盤奥深くまで打ち込むことにより、地山自体の保持力を利用してトンネルを保持する工法

※玄武岩：火成岩の一種。マグマが急速に冷えてできた重い岩石

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

広報官 小林 智也（0166-32-3097）

道路計画課 課長 吉野 雅之（0166-32-1403）

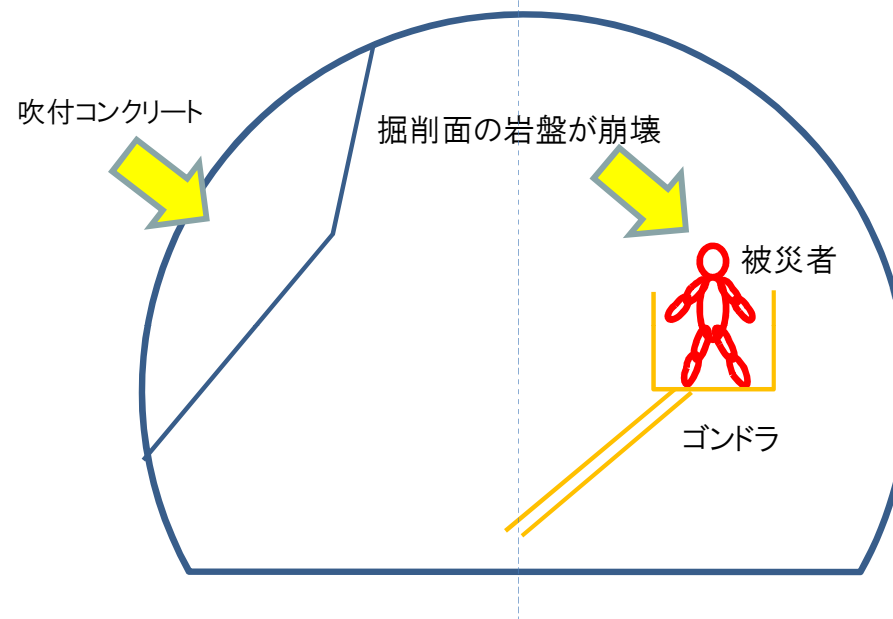
旭川開発建設部ホームページ報道発表資料 <http://www.as.hkd.mlit.go.jp/kisya/top.htm>

旭川開発建設部公式 Twitter アカウント @mlit_hkd_as

掘削面崩落状況



断面図



現地確認状況



被災したゴンドラの状況

